

「かながわ未来共創プラットフォーム」 募集シート

■募集内容等

| | |
|--------------------------------------|---|
| 募集テーマ | 生活困窮者へ必要な情報を届ける |
| 提案募集の概要 (テーマに関連する事業等の概要) | 県内の生活困窮者に対して、必要となる支援の情報を届ける手段や仕組みを募集する。 |
| 背景・課題 | <p>コロナ禍の生活困窮は「見えない困窮」とも言われ、従来の公的支援だけでは、支援の網からこぼれ落ちてしまうことが懸念されている。</p> <p>そのような中で、支援が必要な生活困窮者に対して、多くの分野にわたる「相談」「給付」「助成」「貸付」などの一人ひとりにさまざまな支援制度の情報があ、生活困窮者が支援情報に接する場面に情報を届けられておらず、また、言語の問題等により、情報が当事者に伝わっていない。</p> |
| 課題によって、誰が、どう困っているか(または今後困ることが想定されるか) | <ul style="list-style-type: none"> 生活に困窮する県民に支援情報が行き届かず、支援制度を利用できなかったり、支援団体に繋がることできずに困っていることが想定される。 |
| 課題に対する県の現状の取組 | <ul style="list-style-type: none"> 県ホームページなどを通じて、情報発信の取組を実施している |
| 県が希望する提案内容 | <p>※以下は一例ですので、上記課題解決に向けて自由な発想でご提案ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者の多くは、困窮状況を脱却するために、求職活動を行っており、求職活動の際に、生活困窮者が求人誌を見る機会に合わせて、求人誌の中に、求職活動を継続するための、福祉資金貸付情報などの支援情報を掲載していただく。 外国籍県民への情報伝達には、モスクなどの宗教施設で情報提供が有効な手段であり、そのような外国籍県民が多く集まる地域コミュニティに、多言語表記した支援情報の提供を行う。 |
| 提案の例 | <p>※以下は一例ですので、上記課題解決に向けて自由な発想でご提案ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 生活困窮者への情報伝達手段 <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者が閲覧する可能性の高い HP や情報誌との連携、通信機器を持たない生活困窮者等への情報伝達手段の確保 等 外国籍県民の集う地域コミュニティへの寄り添い <ul style="list-style-type: none"> 外国籍県民が多く集まる集会場、各国料理店等の施設や SNS に対して、支援情報を伝える仕組み 等 |
| 実施予定時期 | 提案内容により別途調整します。 |
| 県から提供できるメリット | <ul style="list-style-type: none"> 実証実験のフィールド選定にあたり、県が調整を行います。 |
| その他留意点 | |

<提案方法>

次のページでご案内する申込フォームへ、必要事項を記入の上、送信してください。

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=33311

<問合せ先>

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室 未来創生グループ 「かながわ未来共創プラットフォーム」担当
Tel：045-285-0710

問合せフォーム

<https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007->

[u/offer/userLoginDispNon.action?tempSeq=13319&accessFrom=](https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/userLoginDispNon.action?tempSeq=13319&accessFrom=)